



2017. 3. 15

横浜銀行と共催で「インバウンド対策セミナーin 箱根」を開催

静岡銀行（頭取 中西勝則）では、横浜銀行（頭取 川村健一）と共催で、中国人観光客誘致のための「インバウンド対策セミナー」を開催しますので、その概要についてご案内します。

このセミナーでは、箱根温泉旅館ホテル協同組合「箱根温泉おかみの会」の皆さんを対象に、静岡銀行に勤務する中国出身の女性行員が講師を務めます。

なお、本件は平成28年10月20日に両行と静岡県、神奈川県との4団体で設立した「神奈川・静岡県境地方創生連絡会*」の取り組みの一環として実施するものです。

1. 名 称 インバウンド対策セミナー in 箱根

2. 目 的 静岡県内の大学への留学経験をもつ静岡銀行の中国出身の行員が、自身の経験を踏まえて、中国人視点できめ細かなアドバイスを行います。これにより中国人インバウンドの取り込みにつなげ、地方創生へ寄与することを目的としています。

【講師】リン・ケイキョウ（呉服町支店行員、平成28年4月入行）

3. セミナーの概要

(1) 日 時 / 3月16日（木）13:00～14:00

(2) 会 場 / 箱根温泉旅館ホテル協同組合（神奈川県足柄下郡箱根町湯本211-1）

(3) 主 催 / 静岡銀行・横浜銀行（神奈川・静岡県境地方創生連絡会）

(4) 内 容

①おもてなし中国語講座

- ・館内の案内など使用頻度が高いフレーズ
- ・「指すだけ会話ナビ*」の紹介など

②中国人インバウンド受入に関するアドバイス

- ・おもてなしの基本姿勢
- ・マナー問題、売店での対応など

(5) 対 象 / 箱根温泉旅館ホテル協同組合「箱根温泉おかみの会」

※神奈川・静岡県境地方創生連絡会

平成28年6月16日に静岡銀行と横浜銀行が締結した「富士・箱根・伊豆地域の観光振興に関する協定」を契機として設立し、県境を越えた観光振興に取り組んでいる。

※指すだけ会話ナビ

外国人旅行者とのコミュニケーションをサポートするツールとして静岡銀行が作成。宿泊施設、飲食店、タクシー、販売店の4タイプがあり、英語、中国語、韓国語の3カ国語に対応している。